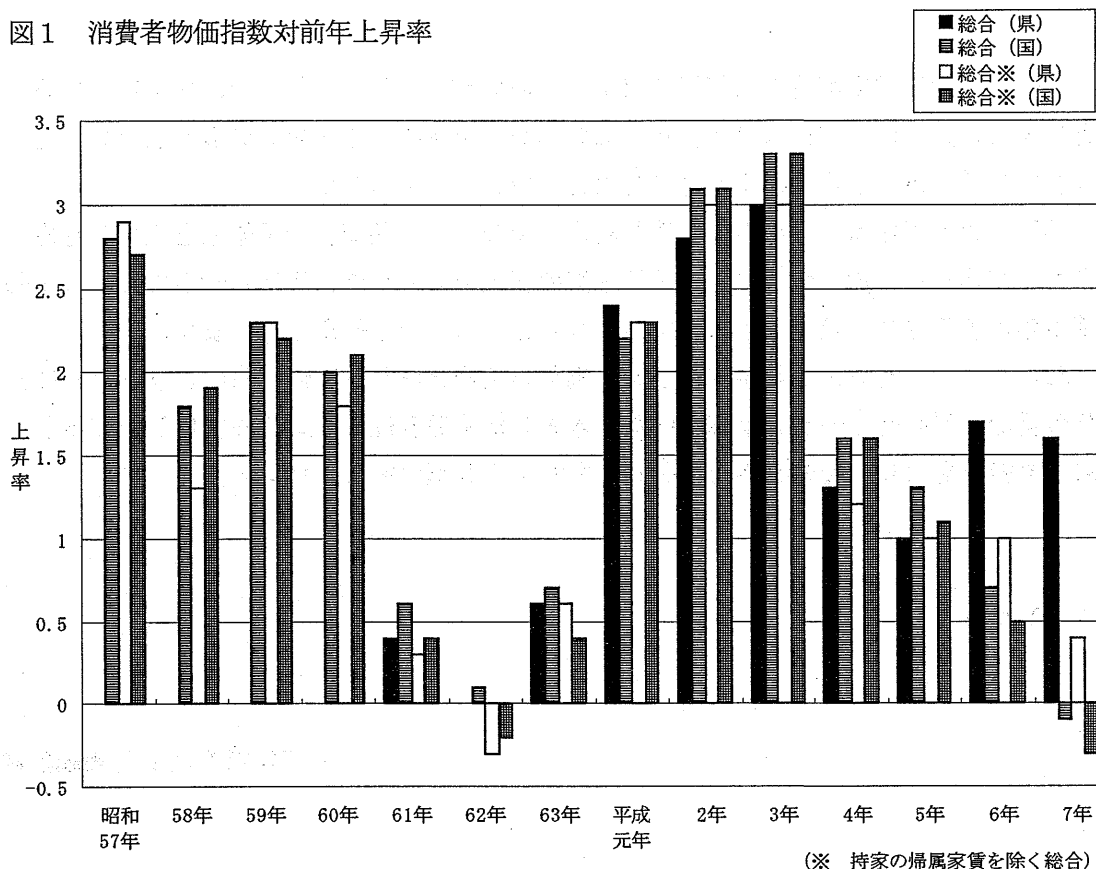


平成7年三重県消費者物価指数の動向

図1 消費者物価指数対前年上昇率



1. 概 要

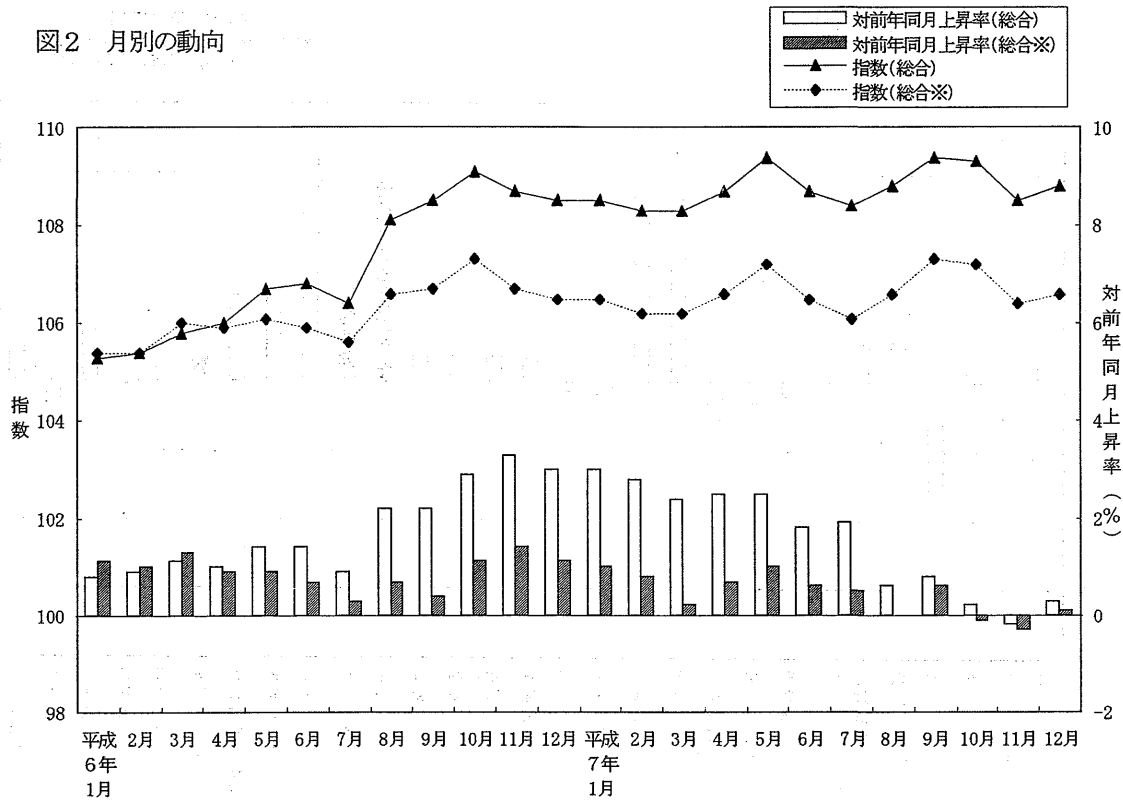
県……平成7年平均三重県消費者物価指数は、平成2年を100とした総合指数で108.8となり、前年に比べ(+)1.6%の上昇となった。

持家の帰属家賃を除く総合指数は106.6となり、前年に比べ(+)0.4%の上昇となった。

最近の総合指数の対前年の上昇率をみると、昭和61年から3年連続して1%未満の上昇で極めて安定した動きで推移したが、平成元年は4月からの消費税の導入もあって(+)2.4%の上昇となった後、2年は(+)2.8%、3年は(+)3.0%と上昇幅が拡大した。しかし、4年からは2%を下回り、4年(+)1.3%、5年(+)1.0%、6年(+)1.7%の上昇で推移した後、7年は(+)1.6%の上昇で、前年の上昇幅から0.1ポイント縮小した。

国……平成7年平均全国消費者物価指数は、平成2年を100とした総合指数で107.0となり前年に比べ(-)0.1%下落した。これは比較可能な昭和46年以降初めての下落となった。

図2 月別の動向



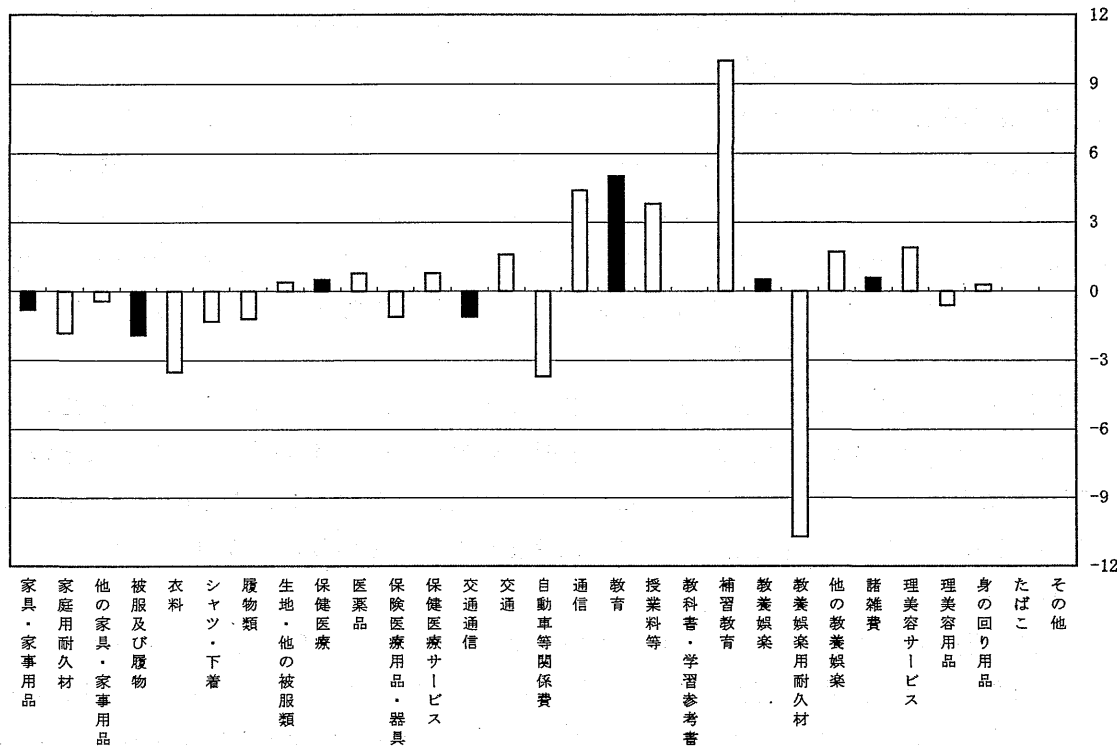
※ 持家の帰属家賃を除く総合

2. 年間の動き

平成7年の消費者物価指数（総合指数）の動きを対前月上昇率で見ると、次のとおりである。

- 1月……果物、野菜・海草、身の回り用品、医薬品が値上がりしたものの、シャツ・下着、衣料、乳卵類、生地・他の被服類が値下がりしたため（±）0.0%となり、前月と変わらなかった。
- 2月……通信、設備修繕・維持、魚介類が値上がりしたものの、衣料、果物、野菜・海草、生地・他の被服類が値下がりしたため（－）0.2%の下落。
- 3月……衣料、生地・他の被服類、魚介類が値上がりしたものの、果物、自動車関係費、野菜・海草、教養娯楽用耐久財が値下がりしたため、（±）0.0%となり、前月と変わらなかった。
- 4月……果物、乳卵類、教養娯楽用耐久財が値下がりしたものの、補習教育、シャツ・下着、授業料等、衣料が値上がりしたため、（+）0.4%の上昇。
- 5月……魚介類、自動車関係費、他の家具・家事用品が値下がりしたものの、果物、衣料、野菜・海草、ガス代が値上がりしたため（+）0.6%の上昇。
- 6月……シャツ・下着、保険医療用品・器具が値上がりしたものの、果物、衣料、野菜・海草、乳卵類、魚介類が値下がり認め（－）0.6%の下落。

(%)



なっている。魚介類は、生鮮魚介のぶり、ほたて貝などが値下がりしたものの、いか、えび、鮮野菜のさやえんどう、さやいんげん、かぼちゃなどが値上がりしたものの、ねぎ、もやし、かぶ、れんこんなどが値下がりしたため（-）0.9%の下落となっている。果物は、生鮮果物のグレープフルーツ、ぶどう（デラウェア）、りんご（スターキング）が値下がりしたものの、なし、メロン（プリンス、アンデス）、みかんが値上がりしたため（+）7.9%の上昇となっている。また、飲料はインスタントコーヒー、コーヒー豆などの値上がりにより（+）1.1%、酒類は清酒、焼酎の値上がりにより（+）1.1%、外食はかけうどん、にぎりずしなどの値上がりにより（+）1.4%の上昇となっている。

- 住居は127.3となり、6年平均に比べ（+）8.9%の上昇となった。
内訳をみると、家賃が民営家賃の値上りのために（+）10.0%の上昇となっている。家賃の上昇幅が大きいのは、家賃調査が全数調査でなく標本調査のため、調査区域内の新しいアパートやマンションの建築による影響が大きかったものと思われる。
- 光熱・水道は106.7となり、6年平均に比べ（+）1.0%の上昇となった。
内訳をみると、他の光熱が灯油の値下がりにより（-）1.1%下落したものの、電気・ガス代がガス代の値上がりにより（+）1.0%、上下水道料が（+）1.4%の上昇となっている。

- 家具・家事用品は101.1となり、6年平均に比べ（－）0.8%の下落となった。
内訳をみると、家庭用耐久財が電気掃除機、扇風機、電気冷蔵庫などの値下がりにより（－）1.8%の下落となっている。
- 被服及び履物は98.9となり、6年平均に比べ（－）1.9%の下落となった。
内訳をみると、生地・他の被服類がパンティストッキング、ネクタイなどの値上がりにより（＋）0.4%上昇したものの、衣料が婦人ワンピース、婦人オーバーなどの値下がりにより（－）3.5%、シャツ・下着が、婦人ブラウス、子供セーターなどの値下がりより（－）1.3%、履物類が婦人革靴、大人用運動靴などの値下がりより（－）1.2%の下落となっている。
- 保健・医療は105.9となり、6年平均に比べ（＋）0.5%の上昇となった。
内訳をみると、保険医療用品・器具が生理用紙綿、ガーゼ付きばんそうこうなどの値下がりにより（－）1.1%下落したものの、医薬品がビタミン剤などの値上がりにより（＋）0.8%、保健医療サービスが入院費などの値上がりにより（＋）0.8%の上昇となっている。
- 交通・通信は99.2となり、6年平均に比べ（－）1.1%の下落となった。
内訳をみると、交通が鉄道運賃、高速自動車国道料金の値上がりにより（＋）1.6%上昇したものの、自動車関係費が、自動車、自転車、ガソリンなどの値下がりより（－）3.7%の下落となっている。
- 教育は123.7となり、6年平均に比べ（＋）5.0%の上昇となった。
内訳をみると、授業料等がPTA会費、授業料などの値上がりにより（＋）3.8%、補習教育が学習塾の値上がりにより（＋）10.0%の上昇となっている。
- 諸雑費は105.0となり、6年平均に比べ（＋）0.6%の上昇となった。
内訳をみると、理美容サービスが理髪料の値上がりにより（＋）1.9%、身の回り用品が通学用かばんの値上がりにより（＋）0.3%の上昇となっている。

4. 寄与率

総合指数の上昇率（＋）1.6%に影響を及ぼしたものを大分類別に寄与率でみると、上昇の寄与率は、食料（＋）7.6%、住居（＋）85.1、光熱・水道（＋）3.5%、保健医療（＋）0.9%、教育（＋）14.0%、教養娯楽（＋）3.4%、諸雑費（＋）1.6%となっており、下落の寄与率は、家具・家事用品（－）2.1%、被服及び履物（－）9.5%、交通通信（－）7.9%となっている。

中分類別に主なものをみると、上昇の寄与率は、家賃（＋）79.0%、他の教養娯楽（＋）10.9%、授業料等（＋）7.6%、外食（＋）7.0%、果物（＋）6.7%となっており、下落の寄与率は、自動車関係費（－）15.4%、穀類（－）9.6%、衣料（－）7.8%、教養娯楽用耐久剤（－）7.5%となっている。

図4 消費者物価指数の寄与率

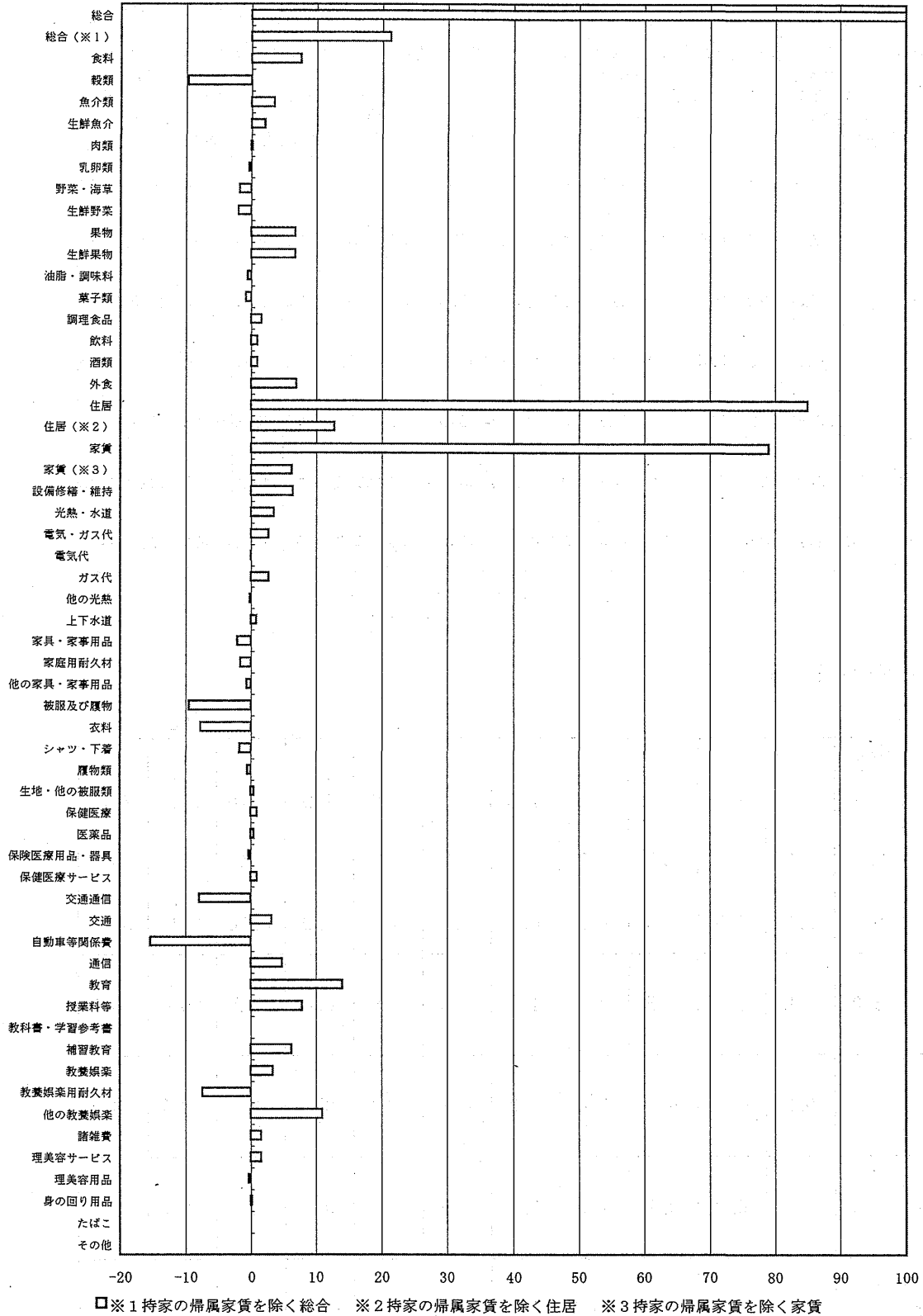


表1 総合指数と対前年上昇率の推移

平成2年 = 100

	県				全国				平成元年	県				全国			
	総合指 数	対前年 上昇率 (%)	持ち家 の帰属 家賃を 除く総 合	対前年 上昇率 (%)	総合指 数	対前年 上昇率 (%)	持ち家 の帰属 家賃を 除く総 合	対前年 上昇率 (%)		総合指 数	対前年 上昇率 (%)	持ち家 の帰属 家賃を 除く総 合	対前年 上昇率 (%)	総合指 数	対前年 上昇率 (%)	持ち家 の帰属 家賃を 除く総 合	対前年 上昇率 (%)
昭和57年	-	-	89.3	2.9	88.0	2.8	88.6	2.7	平成元年	97.3	2.4	97.1	2.3	97.0	2.2	97.0	2.3
昭和58年	-	-	90.5	1.3	89.6	1.8	90.3	1.9	平成2年	100.0	2.8	100.0	3.0	100.0	3.1	100.0	3.1
昭和59年	-	-	92.6	2.3	91.7	2.3	92.3	2.2	平成3年	103.0	3.0	103.0	3.0	103.3	3.3	103.3	3.3
昭和60年	94.0	-	94.3	1.8	93.5	2.0	94.2	2.1	平成4年	104.3	1.3	104.2	1.2	105.0	1.6	105.0	1.6
昭和61年	94.4	0.4	94.6	0.3	94.1	0.6	94.6	0.4	平成5年	105.3	1.0	105.2	1.0	106.4	1.3	106.2	1.1
昭和62年	94.4	0.0	94.3	-0.3	94.2	0.1	94.4	-0.2	平成6年	107.1	1.7	106.2	1.0	107.1	0.7	106.7	0.5
昭和63年	95.0	0.6	94.9	0.6	94.9	0.7	94.8	0.4	平成7年	108.8	1.6	106.6	0.4	107.0	-0.1	106.4	-0.3

表2 対前年同月上昇率

単位：%

年	月	平成											
		7.1	7.2	7.3	7.4	7.5	7.6	7.7	7.8	7.9	7.10	7.11	7.12
		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
		6.1	6.2	6.3	6.4	6.5	6.6	6.7	6.8	6.9	6.10	6.11	6.12
総合	県	3.0	2.8	2.4	2.5	2.5	1.8	1.9	0.6	0.8	0.2	-0.2	-0.3
	全国	0.6	0.2	-0.4	-0.2	0.0	0.3	0.1	-0.2	0.2	-0.6	-0.7	-0.3
持ち家を除く帰属合家	県	1.0	0.8	0.2	0.7	1.0	0.6	0.5	0.0	0.6	-0.1	-0.3	0.1
	全国	0.4	0.0	-0.6	-0.3	-0.2	0.1	-0.2	-0.5	-0.1	-0.7	-0.8	-0.4

表3 5市平均中分類指数・寄与度・寄与率

平成2年 = 100

	指 数		対前年上昇率 (%)		寄 与 度 寄与率 (%)	
	平成6年平均	平成7年平均	平成6年平均	平成7年平均	平成7年	平成7年
総合	107.1	108.8	1.7	1.6	1.587	100.0
総合(※1)	106.2	106.6	1.0	0.4	0.337	21.2
食料	106.5	106.9	1.3	0.4	0.120	7.6
穀類	108.3	103.2	1.1	-4.7	-0.153	-9.6
魚介類	104.7	106.4	0.2	1.6	0.056	3.5
生鮮魚介類	98.1	99.7	0.7	1.6	0.031	2.0
肉類	101.0	101.1	-0.5	0.1	0.003	0.2
乳卵類	98.9	98.3	1.3	-0.6	-0.007	-0.4
野菜・海藻	105.8	104.9	-1.0	-0.9	-0.028	-1.8
生鮮野菜	100.7	99.1	-2.9	-1.6	-0.030	-1.9
果物	101.2	109.2	4.1	7.9	0.106	6.7
生鮮果物	101.2	109.6	4.8	8.3	0.107	6.7
油脂・調味料	109.7	108.7	0.2	-0.9	-0.010	-0.6
菓子類	105.8	105.4	0.6	-0.4	-0.010	-0.6
調理食品	112.5	113.6	4.5	1.0	0.025	1.6
飲料	110.3	111.5	0.4	1.1	0.014	0.9
酒類	104.7	105.8	2.2	1.1	0.014	0.9
外食	108.5	110.0	2.4	1.4	0.111	7.0
住居	116.9	127.3	8.3	8.9	1.350	85.1
住居(※2)	119.1	124.3	4.6	4.4	0.201	12.7
家賃	116.7	128.4	9.5	10.0	1.253	79.0
家賃(※3)	121.2	127.4	7.4	5.1	0.099	6.2
設備修繕・維持	117.4	121.8	2.8	3.7	0.100	6.3
光熱・水道	105.6	106.7	-0.1	1.0	0.056	3.5
電気・ガス代	105.0	106.0	-0.8	1.0	0.041	2.6
電気代	98.2	98.1	-1.5	-0.1	-0.002	-0.1
ガス代	115.1	117.6	-0.1	2.2	0.041	2.6
他の光熱	109.1	108.0	-3.1	-1.0	-0.003	-0.2
上下水道	106.6	108.1	4.2	1.4	0.012	0.8
家具・家事用品	101.9	101.1	-1.2	-0.8	-0.034	-2.1
家庭用耐久材	97.7	95.9	-2.7	-1.8	-0.025	-1.6
他の家具・家事用品	104.0	103.6	-0.3	-0.4	-0.011	-0.7
被服及び履物	100.8	98.9	-2.5	-1.9	-0.151	-9.5
衣類	98.4	95.0	-3.4	-3.5	-0.123	-7.8
シャツ・下着	97.4	96.1	-3.8	-1.3	-0.028	-1.8
履物	105.8	104.5	-1.8	-1.2	-0.010	-0.6
生地・他の被服類	109.5	109.9	0.9	0.4	0.006	0.4
保健医療	105.4	105.9	0.9	0.5	0.015	0.9
医薬品	99.7	100.5	-0.3	0.8	0.007	0.4
保険医療用品・器具	106.0	104.8	0.8	-1.1	-0.007	-0.4
保健医療サービス	108.5	109.4	1.5	0.8	0.014	0.9
交通通信	100.3	99.2	-0.3	-1.1	-0.125	-7.9
交通	105.2	106.9	1.2	1.6	0.049	3.1
自動車等関係費	100.8	97.1	-0.4	-3.7	-0.244	-15.4
通信	90.7	94.7	-3.1	4.4	0.078	4.9
教育	117.8	123.7	4.3	5.0	0.222	14.0
授業料等	122.1	126.7	6.0	3.8	0.121	7.6
教科書・学習参考書	114.4	114.4	1.9	0.0	0.000	0.0
補習教育	106.9	117.6	0.0	10.0	0.099	6.2
教養娯楽	109.6	110.1	2.0	0.5	0.054	3.4
教養娯楽用耐久材	95.1	84.9	-4.2	-10.7	-0.119	-7.5
他の教養娯楽	111.3	113.2	2.7	1.7	0.173	10.9
諸雑費	104.4	105.0	0.9	0.6	0.025	1.6
理美容サービス	110.8	112.9	2.4	1.9	0.024	1.5
理美容用品	102.9	102.3	1.1	-0.6	-0.007	-0.4
身の回り用品	101.6	101.9	-0.4	0.3	0.003	0.2
たばこ	100.9	100.9	0.2	0.0	0.000	0.0
その他	116.7	116.7	0.0	0.0	0.000	0.0

※1 持家の帰属家賃を除く総合
 ※3 持家の帰属家賃を除く家賃

※2 持家の帰属家賃を除く住居